

日本の空を支える

East Japan Civil Aviation Bureau 国土交通省 東京航空局



東京航空局とは

航空は、我が国の経済発展と国際交流を支える経済社会の活性化・国際競争力向上のための戦略的基盤としての役割や、災害時の復旧拠点や航空救急搬送など、国民生活に不可欠な足として定着、発展しております。東京航空局は観光先進国の実現等を目指し「東日本の空」の安全・安心の確保と航空輸送の発展を支えています。

採用されたら

はじめは各地の空港事務所等に配属されます。その後は、本人の希望・能力・適正等を考慮し、東京航空局や国土交通省航空局（本省）勤務も含め、関東を中心に人事異動があります。勤務地は、東京航空局管内の空港をはじめ、希望によっては全国の空港事務所や航空保安大学校・航空交通管制部などの様々な地域が勤務の対象となります。＜職員数：全国で約6,800人（うち技術系約5,900人）＞

○事務系 試験区分：一般職大卒（行政・教養）、一般職高卒（事務）

主に総務、人事、会計など航空行政組織を支える一般事務から、国内・外国航空会社への許認可、国際機関との調整、航空保安対策、航空振興、空港管理、空港周辺住民等への補償対策、騒音対策、政策の企画立案など幅広い航空行政事務を行います。

○技術系《土木職・建築職・機械職・電気職・航空機検査職》

試験区分：一般職大卒（電気・機械・土木・建築・物理・化学・教養）、一般職高卒（技術・農業土木）

主に、滑走路・誘導路・エプロン等の維持管理、航空灯火など航空保安施設への電力供給、航空関連施設（管制塔等）の建設・維持、空港や航空保安施設等に必要な機械施設の建設・管理及び航空機の飛行安全、ドローンの飛行許可など、各職種の専門分野を通じ航空の安全を確保します。

職場の魅力・PR

職場は職員間の「コミュニケーション」を大切にし、同僚や上司と意見を交わす機会を多く設けています。また、空港は非日常的空間であり、地域の玄関口として常に刺激と活気があります。

各空港（現場）⇄東京/大阪航空局（管区機関）⇄国土交通省航空局（本省）といった人事ローテーションを基本としており、**本省**での日本全国・国際案件等の企画側、**管区機関**での現場マネジメント、**空港現場**での実施・運用側と3つの立場で業務に従事する“Plan Do See”といった経験が出来るのも魅力の一つです。

更に、勤務地となる空港は北は北海道から南は沖縄までと全国にあるため、様々な場所での生活を経験できます。各地の文化に触れ、地域の人々との交流を通じ、広い視野と変化に対応する柔軟性を身に付けることができます。

連絡先



〒102-0074
東京都千代田区九段南1-1-15 九段第二合同庁舎
国土交通省 東京航空局 総務部 人事課 人事第一係
TEL：03-5275-9308
Mail：cab-tokyo.saiyou@mlit.go.jp
HP：http://www.cab.mlit.go.jp/tcab/

東日本での採用

国土交通省東京航空局



詳細はこちら



国土交通省

東京航空局 採用

